

東海軒の

徳川家康公



お弁当アイテム

家康公が愛したまち
静岡

家康公が眠るとされる久能山東照宮に献上したお弁当。家康公が好んで食べたといわれる食材を彩りよく盛り付けました。ご飯は茶飯。葵の御紋の海苔が添付されています。鯛の塩焼き、茄子のはさみ揚げ、茄子味噌、わさび漬け、安倍川餅など。大河ドラマの主演松本潤さんの紫の色を使っております。

【家康公の駿河御膳】
2,000円(税込)



平成20年から販売を続けているお弁当。2023年ファベックス惣菜・べんとうグランプリの金賞を受賞しました。静岡らしさを表現するために、茶飯に桜海老をのせ、黒はんぺんの磯辺揚げをいれました。容器の形状はオリジナリティのある富士山型。食べ応えも満足できるお弁当です。

【富士の味覚】 1,400円(税込)



葵の紋が大きく描かれた紙蓋が特徴。昭和58年(1983年)の大河ドラマ「徳川家康」を記念して販売されたお弁当。東海軒名物の鯛めしと赤飯のおめでたい2種類のご飯で、定番の焼鯖、蒲鉾、玉子焼きと幕の内弁当の基本も踏襲。量は少々控えめで、あんず、安倍川餅のデザートが嬉しいお弁当。

【大御所弁当】 980円(税込)

※各お弁当の金額は、令和5年7月1日納品以降の価格です

ご注文はお届け日の3日前まで。

054-287-5171

詳細は
お電話にて



お土産に！



950円(税込み)
常温保存



東海軒